船橋に備え置いてください！

山口県内海中・東部海域の地域的情報

1. 山口県内海中・東部海域の気象・海象の特性

(1)徳山下松港

・南東～南の強風が連吹すると大きなうねりを伴い、影響を受けやすい。

・笠戸湾内は比較的影響は少ない。

・特に台風の中心が徳山下松港の西側を通過する場合には、笠戸島東側の錨泊は不適である。

(2)三田尻中関港

・南東～南西の強風が連吹すると大きなうねりを伴い、影響を受けやすい。

2. 港則法適用港における港外避難等に関する勧告基準

(1)徳山下松港・三田尻中関港

①第一警戒体制(荒天準備等)

・強風域に入ると予想される時刻の6時間前までに発令する。

→荒天準備を実施し、避泊できる体制を確保。VHF16chの常時聴取。気象情報収集等。

②第二警戒体制(避難勧告)

・暴風域に入ると予想される時刻の6時間前までに発令する。

→船舶は直ちに港内または港外の安全な場所に避難する。走錨防止措置。自船位置の監視等。

(2)その他の適用港

・「室津港」、「上関港」、「平生港」、「室積港」、「秋穂港」、「山口港」についても、上記(1)の勧告基準に準じて、各警戒体制が発令されます。

3. 走錨が発生しやすい海域

・徳山下松港内や、笠戸島東側海域においても、走錨船舶による乗揚げ事故が発生しています。

緊急連絡先

徳山海上保安部
0834-31-0110
0834-31-0112

三田尻中関分室
0835-23-9898

下松分室
0833-41-3022

来島海峡海上交通センター
0898-31-4992

各海域(港)最寄りの海上保安庁の事務所や地方運輸局で配布している走錨事故防止ガイドラインとともに、船橋に備え置いてください。

R2.2 作成